



平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月30日

上場会社名 株式会社コロプラ 上場取引所 東
 コード番号 3668 URL http://colopl.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)馬場 功淳
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)土屋 雅彦 (TEL)03(6721)7770
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の業績 (平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	23,433	316.4	10,213	519.1	10,215	508.2	5,783	504.9
25年9月期第2四半期	5,628	—	1,649	—	1,679	—	956	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	48.77	45.65
25年9月期第2四半期	8.41	8.11

- (注) 1. 当社は第2四半期の業績開示を平成25年9月期より行っているため、平成25年9月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載していません。
 2. 当社は平成24年12月13日に東京証券取引所マザーズに上場したため、平成25年9月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から平成25年9月期第2四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
 3. 当社は平成25年6月1日付で1株を5株にする株式分割を行っております。また、平成25年10月1日付で1株を3株にする株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第2四半期	22,976	13,686	59.6
25年9月期	13,762	7,876	57.2

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 13,685百万円 25年9月期 7,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年9月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成26年9月期の業績予想 (平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	168.4	18,000	213.3	18,000	211.0	10,000	216.8	82.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 当社は、平成26年4月21日を払込期日とする有償一般募集による新株式発行3,800,000株を行っております。「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式発行後の発行済株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4. 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期2Q	118,768,500株	25年9月期	118,381,500株
26年9月期2Q	125株	25年9月期	—株
26年9月期2Q	118,596,875株	25年9月期2Q	113,688,643株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 平成25年6月1日付で1株を5株にする株式分割を行っております。また、平成25年10月1日付で1株を3株にする株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予測値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

平成26年9月期の業績予想に記載の「1株当たり当期純利益」の計算の基礎となる期中平均株式数につきましては、本書提出日前日までの新株予約権の行使による増加株式数を反映させて算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策への期待感による円高の是正や株価上昇が進み緩やかな景気回復傾向にあるものの、海外経済への不安感や平成26年4月に導入が予定されている消費税率引き上げの影響等を受け、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、スマートフォンの順調な普及を背景に、当社が属するスマートフォンゲームアプリ市場は成長を続けております。

当社におきましては、引き続き市場拡大を背景とした既存タイトルの拡大と新規タイトル投入に注力してまいりました。売上の多くを占めるオンラインアプリでは、前事業年度に提供を開始いたしました「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」や「軍勢RPG 蒼の三国志」といったタイトルが依然として幅広いユーザー層からの支持を受け、持続的な成長を続けております。また、新作オンラインアプリとしては、平成26年2月にスマートフォンの特性を活かした「ひっぱりアクション」でキャラクターを操るファンタジーRPG「スリングショットブレイブズ」を、平成26年3月に大人も子どもも楽しめる知育アプリブランド「くまべあ」の初タイトルとなる「ほしの島のにゃんこ」をリリースし、平成26年3月末時点におけるオンラインアプリの提供本数は10本となりました。

また、集客を目的とするライトゲームアプリブランドである「Kuma the Bear (クマ・ザ・ベア)」では、当第2四半期会計期間に7本の新作を投入し、平成26年3月末時点におけるライトゲームアプリの提供本数は69本となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は23,433,779千円（前年同四半期比316.4%増）、営業利益は10,213,263千円（同519.1%増）、経常利益は10,215,382千円（同508.2%増）、四半期純利益は5,783,392千円（同504.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は20,599,566千円となり、前事業年度末に比べ7,891,811千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加（前事業年度末比5,635,588千円増）、売掛金の増加（前事業年度末比2,149,971千円増）によるものであります。

また、固定資産は2,377,006千円となり、前事業年度末に比べ1,321,884千円増加いたしました。これは主に、第1四半期会計期間における資金決済に関する法律に基づく供託による敷金及び保証金の増加（前事業年度末比1,372,464千円増）によるものであります。

以上の結果、総資産は22,976,573千円となり、前事業年度末に比べ9,213,696千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は9,185,235千円となり、前事業年度末に比べ3,376,764千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等の増加（前事業年度末比1,786,545千円増）、未払金の増加（前事業年度末比920,988千円増）によるものであります。

また、固定負債は105,301千円となり、前事業年度末に比べ27,440千円増加いたしました。

以上の結果、負債合計は9,290,536千円となり、前事業年度末に比べ3,404,204千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は13,686,036千円となり、前事業年度末に比べ5,809,492千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加(前事業年度末比5,783,392千円増)によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ5,635,588千円増加し、13,952,847千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により得られた資金は6,984,904千円(前年同四半期比6,137,198千円増)となりました。主な収入要因は税引前四半期純利益10,215,382千円、主な支出要因は法人税等の支払額2,623,316千円、売上債権の増加額2,149,971千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動により使用した資金は1,377,006千円(前年同四半期比857,888千円増)となりました。主な支出要因は資金決済に関する法律に基づく供託による敷金及び保証金の差入による支出1,372,464千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により得られた資金は26,085千円(前年同四半期比2,111,371千円減)となりました。主な収入要因は新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入25,479千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成26年1月29日公表の「平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の予想を変更しておりません。

今後、当社業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,317,259	13,952,847
売掛金	3,891,860	6,041,832
たな卸資産	7,850	5,456
その他	492,234	600,793
貸倒引当金	△1,449	△1,362
流動資産合計	12,707,754	20,599,566
固定資産		
有形固定資産	171,298	196,723
無形固定資産	125,038	55,143
投資その他の資産	758,784	2,125,139
固定資産合計	1,055,121	2,377,006
資産合計	13,762,876	22,976,573
負債の部		
流動負債		
未払金	2,375,644	3,296,632
未払法人税等	2,658,219	4,444,765
その他	774,606	1,443,837
流動負債合計	5,808,471	9,185,235
固定負債		
資産除去債務	77,861	105,301
固定負債合計	77,861	105,301
負債合計	5,886,332	9,290,536
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,582,779	1,595,518
資本剰余金	1,579,580	1,592,319
利益剰余金	4,714,186	10,497,579
自己株式	—	△341
株主資本合計	7,876,546	13,685,076
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2	14
評価・換算差額等合計	△2	14
新株予約権	—	945
純資産合計	7,876,544	13,686,036
負債純資産合計	13,762,876	22,976,573

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	5,628,091	23,433,779
売上原価	2,986,022	9,905,940
売上総利益	2,642,069	13,527,839
販売費及び一般管理費	992,459	3,314,575
営業利益	1,649,610	10,213,263
営業外収益		
受取利息	1,116	943
為替差益	44,194	804
雑収入	20	370
営業外収益合計	45,330	2,118
営業外費用		
株式交付費	13,343	—
雑損失	2,000	—
営業外費用合計	15,343	—
経常利益	1,679,598	10,215,382
税引前四半期純利益	1,679,598	10,215,382
法人税等	723,570	4,431,989
四半期純利益	956,027	5,783,392

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,679,598	10,215,382
減価償却費	23,148	30,216
株式交付費	13,343	—
為替差損益(△は益)	△46,104	△1,604
のれん償却額	—	61,490
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△144	△86
受取利息及び受取配当金	△1,116	△943
売上債権の増減額(△は増加)	△557,617	△2,149,971
たな卸資産の増減額(△は増加)	△832	2,394
前受金の増減額(△は減少)	66,106	415,350
未払金の増減額(△は減少)	328,094	904,116
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△7,911	△14,419
その他	70,206	145,370
小計	1,566,769	9,607,296
利息の受取額	26	925
法人税等の支払額	△719,090	△2,623,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	847,706	6,984,904
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△555,986	—
定期預金の払戻による収入	63,798	—
有形固定資産の取得による支出	△57,204	△888
無形固定資産の取得による支出	△3,112	△3,654
資産除去債務の履行による支出	△17,745	—
投資有価証券の取得による支出	△8,206	—
子会社株式の取得による支出	△5,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1,372,464
敷金及び保証金の回収による収入	64,389	—
その他	△50	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△519,117	△1,377,006
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	2,137,456	25,479
その他	—	606
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,137,456	26,085
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,412	1,604
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,471,458	5,635,588
現金及び現金同等物の期首残高	1,692,930	8,317,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,164,388	13,952,847

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、モバイルサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(公募による新株式発行)

当社は、平成26年4月1日付で東京証券取引所より、当社株式を東京証券取引所マザーズから東京証券取引所市場第一部または市場第二部へ市場変更する旨の承認、平成26年4月9日付で市場第一部の指定を受け、平成26年4月22日をもって東京証券取引所市場第一部銘柄となっております。

平成26年4月1日開催の取締役会において、下記のとおり公募による新株式発行を決議し、平成26年4月21日に払込が完了しております。

この結果、平成26年4月21日時点の資本金は6,230,378千円、発行済株式総数は122,568,500株となっております。

1. 公募による新株式発行

(1) 募集方法	一般募集
(2) 発行する株式の種類及び数	普通株式 3,800,000株
(3) 発行価額	1株につき2,439.40円
(4) 発行価額の総額	9,269,720,000円
(5) 資本組入額の総額	4,634,860,000円
(6) 払込期日	平成26年4月21日

2. 資金使途

新規アプリの開発・運用に係る費用及び広告宣伝費に充当する予定であります。